

p.47

④ 1より小さい数をかけたときの積を考えよう。

⑤ 1Lの重さが400gの土があります。この土の1.3L、0.6Lの重さは、それぞれ何gですか。

この問題では、かけられる数が400、かける数が1.3と0.6だね!

• 1.3Lのとき

$400 \times 1.3 = 520$

かけられる数

答え 520g

• 0.6Lのとき

$400 \times 0.6 = 240$

かけられる数

答え 240g

0.6は1より小さい数!

★ かけ算だけど、0.6のほうは、積が400よりも小さくなる。

⑥ 1より小さい数をかけると、「積くかけられる数」となる。

p.49

④ 計算のきまりは、整数でも小数でも、同じように使えるのかを考えよう。

ア $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$

整 $2 \times 3 = 3 \times 2$

小 $3.6 \times 0.4 = 0.4 \times 3.6$

イ $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$

整 $(2 \times 3) \times 4 = 2 \times (3 \times 4)$

小 $(3.6 \times 0.4) \times 0.5 = 3.6 \times (0.4 \times 0.5)$

ウ $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$

整 $(2 + 3) \times 4 = 2 \times 4 + 3 \times 4$

小 $(3.6 + 0.4) \times 0.5 = 3.6 \times 0.5 + 0.4 \times 0.5$

エ $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$

整 $(2 - 3) \times 4 = 2 \times 4 - 3 \times 4$

小 $(3.6 - 0.4) \times 0.5 = 3.6 \times 0.5 - 0.4 \times 0.5$

⑤ 計算のきまりは、整数でも小数でも、同じように使うことができる。



・ 計算のきまりは、4年生でも習っているよ!!

・ ① から ⑤ の式の、等号の左側と右側が等しいかを確認しよう!